



横浜市議員

かわら版瀬谷

花上きよし市政レポート

2025年3月(第528号)

花上きよし事務所 ☎(363)9749
瀬谷区三ツ境174-37

2025年度の予算案

山中市長、防災・減災対策に重点

横浜市議員 花上喜代志

私たちの要望を受けて山中竹春市長は2025年度予算案で、子育て支援の更なる拡充に加え、防災・減災の推進を大きく打ち出しました。

新年度の取組として、「発災前の備え」「避難生活の環境改善」「本市初の広域防災拠点」「災害に強いまちづくり」の4つの柱について、前年度比1.7倍となる約82億円を計上しています。

震災時に通電停止する感震ブレーカーの補助率を100%に引き上げるとともに、高齢者・障害者世帯を対象とした家具転倒防止器具の100%補助制度を創設します。

避難所の環境改善については小・中学校のトイレ洋式化や体育館の空調整備の加速、簡易防犯カメラや防犯ブザーの設置などが盛り込まれました。

上瀬谷の広域拠点5カ年で機能整備



▲山中市長との協力体制を構築

広域防災拠点の整備が計画されている旧上瀬谷通信施設。

25年度から29年度までの5カ年で市内最大の方面別備蓄庫(4000㎡)を設け、外部から届いた支援物資をいち早く避難所に届ける体制を構築します。

指令施設も5カ年で整えて、全国から駆け付ける自衛隊・警察・消防・医療チームなど応援部隊の活動を調整・統率します。

拠点の機能強化に必要なのが、東名高速道路と跡地を結ぶ新たなインターチェンジ。

整備に向けた設計や、都市計画や環境影響評価の法定手続きが進められます。防災・減災の推進は喫緊の課題。

私はこれからも山中市長とともに、全力で取り組みます。

横浜で「世界トライアスロン」グランドファイナル開催を！

2月4日に開催された世界トライアスロン横浜大会組織委員会に、会長の山中竹春横浜市長と共に花上喜代志横浜市トライアスロン協会会長が出席しました。

5月17日、18日の2日間山下公園周辺を舞台に開かれる今回の大会は15回目となります。

今や横浜は世界のトライアスロンシティとして世界中に知られ、最もアスリートに人気のある大会となりました。

組織委員会で花上会長は2029年の世界大会でグランドファイナルの大会を横浜で開催するように強く要望し、全員の賛同を得て国際連合本部に働きかけることになりました。



花上きよし市政レポート

2025年3月(第528号)



スポーツ都市横浜！をめざして 三浦大輔監督を激励した花上市議



▲三浦監督を激励する花上市議（宜野湾球場）

2月15日、日本一になった横浜DeNAベイスターズのキャンプ地沖縄県宜野湾市を訪れた花上喜代志市議が、三浦大輔監督に面会し、今シーズンの活躍を期待し、激励しました。

三浦監督は花上市議の激励に応え、今シーズンは「セリーグで優勝、日本シリーズで優勝をめざします！」と力強く決意を語り、花上市議とガッチリ握手しました。

山中竹春市長も花上市議と同様スポーツマンで、横浜をスポーツ都市として発展させ、街のにぎわいと市民の健康づくりに力を入れています。新年度予算でもスポーツ振興のための政策をしっかりと打出しています。

水野もとこ参議院議員と花上市議、防災対策の強化で意見交換！

石破総理に防災庁設置などを提言し実現した水野もとこ参議院議員と花上市議が対談しました。

首都直下型地震が想定されている横浜の防災、減災対策について意見交換しました。

横浜市の山中市長は花上市議の提案した上瀬谷の街づくり計画に大規模な公園を建設する方針を決めました。

その一角に、防災拠点を整備することも盛り込みました。

水野もとこ参議院議員もその方針を受けて大規模地震への備えの重要性を国会でも取り上げ、政府に対策を求めて来ました。防災庁の実現、防災研究所や地震本部の位置づけなど、花上市議と共に、国に要望しています。



▲花上市議と水野もとこ参議院議員

横浜に「すもう場」が完成

大相撲の照ノ富士親方から横浜の子ども達へ相撲場が寄贈され、2月22日にお披露目式が行われました。完成した相撲場は日産スタジアムの隣接地の新横浜公園内に設けられました。相撲場の建設は花上市議が横浜市会武道振興議員連盟の会長として取り組んできました。念願の相撲場が完成し、花上市議は「横浜武道館が4年前に完成。今回の相撲場の完成で、あとは弓道場の実現をめざして努力していく」との決意を語っています。



▲倉持横浜市相撲連盟
会長と花上市議